公共交通シンポジウム in 飛騨高山

~日本一広い市のおでかけを日本一豊かにするために~

全国の公共交通において、人口の減少に伴う利用者減少や運転手不足により、バス路線をはじめ公共交 通の維持が困難となってきています。日本一広い面積の広い高山市においても、例外ではなく、移動手段 をどのように維持していくのか、自分事として考えていただく機会として、シンポジウムを開催します。

<日にち>

令和7年11月8日(土)

く場所>

こくふ交流センター さくらホール (高山市国府町広瀬町880-1)

<タイムスケジュール>

13:30 開会

13:50 第一部

基調講演「日本一広い市のおでかけを日本一豊かにするために」 加藤 博和 氏(名古屋大学大学院 教授)

14:45 第二部

パネルディスカッション

コーディネーター 加藤 博和 氏(名古屋大学大学院) パネリスト 佐古 徹 氏(岐阜県タクシー協会) 中井 剛彦 氏(高根まちづくりの会) 多賀 泰歩 氏(国府町まちづくり協議会) 青木 稜奈 氏(高山西高等学校) 加藤 滉大 氏(高山西高等学校)

上田 和史 氏(高山市副市長)

15:30 閉会

<参加料>

<その他・駐車場>

無料

同日10:00~15:00、こくふ交流センター及び同駐車場において、バスをはじめとする働く車が集ま る「のりものフェスタ」を開催しますので、是非、お越しください。

※駐車場は、高山市国府B&G海洋センター(国府町広瀬町2567-1)又は福祉の里(国府町木曽垣内65 0)をご利用ください。※福祉の里からこくふ交流センターへのシャトルバス運行

くお問い合わせ先>

高山市公共交通活性化協議会 事務局:高山市役所都市計画課

電話:0577-57-7444



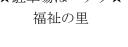
★駐車場はコチラ★

国府B&G海洋センター



★駐車場はコチラ★









加藤博和(かとうひろかず) 名古屋大学大学院環境学研究科教授 (地域公共交通プロデューサー) 高山市公共交通活性化協議会副会長

1970年、岐阜県多治見市生まれ。 1992年、名古屋大学工学部土木工学科 卒業。1997年、同工学研究科博士後期課 程修了(工学博士)。

同工学研究科助手、環境学研究科准教 授を経て、2017年より現職。

地球環境にやさしい脱炭素型交通体系・まちづくり実現のた めの政策検討をテーマとして研究活動を行う傍ら、地域公共交 通プロデューサーとして、自治体・地域住民団体や交通事業 者・労働組合等と協力しての「現場」での公共交通企画に携わり 公共交通に関するアドバイザーや講演活動も行っている。

国土交通省の委員として、道路運送法改正の方針づくりに参 画し、地域公共交通会議の枠組みを提案、その考え方は地域 公共交通活性化再生法(地域交通法)制定に受け継がれた

また、国土交通省「交通政策審議会」委員を努め、2022年に 開かれた「鉄道事業者と地域の協働による地域モビリティの刷 新に関する検討会」、「アフターコロナに向けた地域交通の『リ・ デザイン』有識者検討会」の両委員として活動。その提言内容 は、2023年10月施行の改正地域交通法の骨格となっており、国 の公共交通や自家用有償運送(公共ライドシェア)に関する制 度見直しに一貫して関わっている。

